

月曜日2限「人間行動基礎論」(沼崎担当) 学期末試験問題

1. 知覚のシステムの特徴と、人がどのように奥行き知覚を行っているかについて、下記の用語を用いて説明しなさい。(30点満点)

指定用語

順応、残効、恒常性、生理的手がかり、絵画の手がかり、運動視差

2. 奥行き知覚の仕組みにより説明できる可能性のある錯視の例をあげ、その錯視を奥行き知覚の観点から、以下の用語を使って説明しなさい。(20点満点)

指定用語

月の錯視、ポンゾの錯視、ポッケンドルフの錯視、遮蔽

3. 4枚カード問題(標準問題)でなぜ正解率が上がらないのか、また、ある種の4枚カード問題ではなぜ正解率が上がるのかを下記の用語を用いて説明しなさい。(30点満点)

指定用語

警察官問題、経験説、社会契約説、視点入れ替え問題、主題効果、手術問題

4. 誤りを生み出す心のメカニズムを適応の観点からアプローチすることの意義について、具体的な例を挙げながら、あなたの考えを述べなさい。(20点満点)